

多摩市キャンパス・マネジメント・アソシエーション設立準備会
運営支援委託
第4回 CMA 設立準備会 議事録

1. 委員会概要

- (1) 日時：令和2年11月13日（金）15：30～17：30
- (2) 場所：たま・まち交流館 貸しスペース
- (3) 委員会次第
 - 1 開会
 - 2 議事
 - (1) 前回議事録の確認
 - (2) 多摩中央公園のP-PFIの要求水準書について（ヒアリング結果をふまえ）
 - 1) P-PFIの要求水準書に関する事前意見のとりまとめ資料の説明
 - 2) P-PFIの要求水準書に関する意見交換

【着地点】CMA、P-PFI事業者、多摩市の役割の明確化
 - (3) CMAの方向について
 - 1) CMAの方向に関する資料の説明
 - 2) CMAの方向に関する意見交換

【着地点】STEP1,2の活動内容のアイデア出し
 - 3 今後の予定
 - 4 閉会

配布資料

第4回 多摩市キャンパス・マネジメント・アソシエーション設立準備会 次第

資料1：P-PFIの要求水準書に関する事前意見のとりまとめ資料

資料2：CMAの方向に関する資料

参考資料：第3回設立準備会議事録

参考資料：これまでに出了意見

参考資料：多摩センター地区のさらなる活性化に向けた取り組み

参考資料：多摩センター地区における取り組みスケジュール（平成31年度以前より実施しており令和2年度以降も実施予定の事業）

当日追加資料：STEP2におけるCMAの実施体制について

2. 委員会議事録

(1) 前回議事録の確認

(2) 多摩中央公園のP-PFIの要求水準書について（ヒアリング結果をふまえ）

1) P-PFIの要求水準書に関する事前意見のとりまとめ資料の説明

※P-PFIの要求水準書に関する質疑応答

2) P-PFIの要求水準書に関する意見交換

※P-PFIの要求水準書に関する意見交換

(3) CMAの方向について

1) CMAの方向に関する資料の説明

※資料2の説明

① CMA活動コンセプトについて

| | |
|----|---|
| 委員 | 情報を発信して終わるのでなく、「地域を盛り上げる」という要素も必要と考える。 |
| 委員 | 文化、芸術といったキーワードは良いが、図書館が応援する「学び」というキーワードも入れるとよいのではないか。CMAに大学も含むため、必要な要素だと考える。 |
| 委員 | G.L.Cは「みどり」をテーマに各種取組みを行っている。CMAのコンセプトにも、「みどり」の要素を入れたい。 |
| 委員 | 「学び」というキーワードは必要と考える。また、旧富澤家は古民家体験施設でもあることから、「体験」の要素も入れたい。 |
| 委員 | 文化も、緑も、まちも「耕す」という意味で、「culture」の語源である「cultivate」を入れたい。これまで出てきた個別のキーワードを繋げる要素が必要である。 |
| 委員 | → 本日頂いた意見を踏まえて、CMA活動コンセプトを再考する。また、「(仮称)クリエイティブ・キャンパス構想」の正式名称を決めるため、今回は名称案も含めて検討することを予定している。 |

② STEP1の活動イメージについて

<「案1：G.L.Cや旧富澤家との連携活動」について>

| | |
|----|---|
| 委員 | G.L.Cで行っているみどりの体験ができる既存のイベントや、ガーデンを活用したイベントで、旧富澤家と連携できる部分があるのではないか。 |
| 委員 | 旧富澤家では、奥の間の貸し出しをしており、会議やお茶会などが可能である。 |
| 委員 | 案1だけにこだわると、G.L.Cと旧富澤家の2者のみの活動になってしまうため、他の要素との連携も必要ではないか。 |

<「案2：多摩センター駅からの誘客としてのパルテノン大通りの活用」について>

| | |
|----|------------------------------|
| 委員 | パルテノン多摩の活動を大通りで紹介する活動は良いと思う。 |
|----|------------------------------|

<まとめ>

| | |
|-----|--|
| 事務局 | 案で示したような活動を来年検討するという点に関してはご同意いただいた。STEP1の具体的な取組み案は、引き続き検討していく。 |
| 委員 | イベントを実施する予算は確保されているのか。 |

| | |
|--------|---|
| 事務局 | → パルテノン大通りについては、経済観光課が主体で社会実験を行う予定であり、予算要求中である。令和3年度は、概ね100万円超の予算を確保することで調整中である。準備会では、社会実験の手法等について議論いただきたい。 |
| 委員 | CMAの役割は「イベント」ではないと考えている。STEP1の取り組み方によって、CMAが「イベントをする組織」というイメージになってしまう懸念がある。 |
| 事務局 | → まずはイベントをすることで、STEP1は連携の可能性を試行する期間としたい。 |
| 委員 | → 単発のイベントで終わってしまうことが懸念される。STEP2、STEP3の活動へ繋がる取組みでないと、実施の既成事実のみ残る結果になってしまう。そうならないよう、注意して取組み内容を検討してほしい。 |
| オブザーバー | → STEP2の期間に開催が決まっているイベントとして、パルテノン多摩のプレオープン及びオープン、図書館のオープンの際のオープニングイベントがある。STEP2におけるこうしたイベントや、パルテノン大通りを活用したイベントを見据えて、STEP1でもCMAの組織作りの試行としてイベントを企画していただきたい。 |

③ STEP2の活動イメージについて

| | |
|----|--|
| 委員 | 市内の他の地区（聖蹟桜ヶ丘など）では大学の市民講座が盛んだが、多摩センター地区はそうではない。パルテノン多摩または図書館で、市内大学の公開講座を行うと良いのではないかと考える。また、公園内での工事現場の体験会など、その時々にはしかできない体験を提供するのが良いと考える。 |
| 委員 | 周辺大学の学生のイベント参加などが可能と考える。 |
| 委員 | 森木会はみどりを守っていく価値観を共有し、仲間づくりやルール作りを通して活動してきた。これまでに、竹灯籠づくりやバンブークラフト、子どもを対象とした図書館建設予定地の木を切る体験等の取組みを行ってきた。制約さえクリアできれば様々な取組みが可能である。また、これまではツールが限られており発信力が弱かったが、CMAをきっかけに発信できるようになれば良い。 |